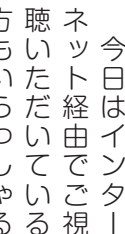


大人が自ら学び、行動することで、
子どもたちを取り巻く環境の変化に対応しよう！

・ 会長挨拶	1 面	・ 地区別研究指定 課題別研究指定	3 面
・ 来賓祝辞	2 面	・ 専門委員会報告	4 面
・ 記念講演 笠井信輔氏	2 面	・ 表彰	4 面

と思いますが、お時間をつくっていただきましてありがとうございます。私は今年度石川県PTA連合会の会長を務めさせて頂いております宇田直人と申します。皆様には日頃より我々の活動にご支援そしてご理解を賜りまして誠にありがとうございます。また本日はご多用にもかかわらず石川県教育委員会徳田教育長様をはじめ、ご臨席いただきましてご来賓のみなさま誠にありがとうございます。



会長 宇田 直人
月末の土曜日の
お昼間、またお足
元の悪い中お集ま
りいただきまして
ありがとうございます。
ます。

会長 宇田 直人

あいさつ

日時 令和3年11月27日（土） 13時30分
場所 石川県地場産業振興センター

第68回石川県PTA大会

しかしながら子どもたちのために何が
できるか、子どもたちの喜び顔のために
何をしようか、そういうことを考えなが
ら一生懸命活動されているのではないか
と思います。ZoomやYouTube
などを活用して打ち合わせや発表会をす
ることなど、コロナ前では想像もしな
かったことなのではないでしょうか。

今年度石川県PTA連合会は、「大人が自ら学び、行動することで、子どもたちを取り巻く環境の変化に対応しよう」を主題に掲げさせていただいております。私たちが子どもの頃から、そして大人になっても経験していないことが次々とやってきます。でも私たち自身が自ら学んで行動することで子どもたちを取り巻く環境をなんとか変えることができるのではないかと考えております。GIGAスクール構想、LGBTQ、SDGsについての学び、子ども総合条例の内容についての研究、そして4年後に控えております日本PTA全国研究大会石川大会の研究を始めております。それもこれも、私たちがいろんなことを学び、気づきを得て、子どもたちのために何ができるか

- ✔ 保護者は、子どものインターネット端末の所持や利用に関して責任を持ち、「**フィルタリング**」や「**ペアレンタルコントロール**」を設定しましょう。
- ✔ 家庭でインターネットの利便性や危険性を話し合い、**子どもと一緒にルールをつくり、守りましょう。**
- ✔ **子どものインターネット端末の利用時間は、夜9時までを基本としましょう。**



を考えなければいけない、そう思い今年の重要テーマとさせて頂いていただきました。

本日お招きしました元フジテレビのアナウンサーであります笠井信輔さんは、癌のステージⅣの宣告をフリーアナウンサーになったばかりの頃に受けられました。SNSでいろいろなことを発信しているいろんな方に励まされて、今では体も良くなられて、本日ご講演いただきます。

SNSで発信する時に病室にミニ環境がないということに気づかれて、病室にミニを設置しようというような活動もされております。学校現場でも一生懸命取り組んでおられます。私達のPTA活動も歩みを止めることがあってはいけません。本日の笠井さんのお話を聞かれてきつと多くの気づきや学びがあるかと思えます。

結びとなりますが、本日お集まりいただきました皆さまが、大会を通して子どもたちの笑顔のために活動できることを祈念いたしまして、私からの挨拶とさせていただきます。

本日はどうぞよろしくお願いいたします。

**全プラン
タブレットの
補償に対応!!**

※本補償のみを単独でご加入いただくことはできません。

- ご契約に際しては、事前に重要事項説明書を必ずご確認ください。
- 引受保険会社の損害保険募集人は、保険契約の締結の代理権を有してします。

●このチラシは同封のパンプレットの内容を補足するために、プラン内の補償項目につき概要をご説明したものです。詳細については、パンフレット記載の取扱代理店・扱者または引受保険会社にお問い合わせください。

パンフレットで案内している保険商品の算出基準である保険料（加入者数20名未満の団体における保険料）に対しての割合を示します。適用される割引率は前年度の加入者数、過去の損害率等に応じて決定します。次年度以降、割引率が変更となる場合がありますので予めご了承ください。

- ・加入書類は2022年度入学式・始業式後等に学校を通じて配布します。（一部地域を除く）
- ・既にご加入されている方は、3月頃に「自動更新のご案内」を郵送しますので、ご確認ください。
- ・制度の詳細につきましては、各学校で配布されるパンフレット・重要事項説明書をご確認ください。
ご不明な点がございましたら上記の引受総務係保険室までご連絡ください。

ご祝辞

石川県教育委員会教育長

徳田 博氏



石川県の教育長をしております徳田と申します。よろしくお願ひいたします。

第68回石川県PTA大会が今年度も開催されますことを心からお慶び申し上げます。また、本大会にお招きいただきましたことに感謝を申し上げます。

皆様方には、平素より、本県の教育行政、とりわけ学校教育の充実にご理解とご協力を賜っておりまして、ことに、この場をお借りして厚く御礼を申し上げます。

また、本日表彰をお受けになられる皆様方のこれまでのご尽力に対し心から感謝と敬意を表します。

さて、新型コロナウィルスにより私達の生活は様々な分野で大きな変容を余儀なくされています。PTAの皆様方におかれましては、年次総会や研修会等をオンラインで開催するなど、様々な影響が出ていると伺っております。

そのような中ですが、今年度も「親子の手紙」に多数ご応募いただいたことや、9月には「グッドマナーキャンペーン」に積極的に参加いただいたと聞き感謝申し上げます。

学校現場におきましては、特に7月～9月にかけては児童生徒の感染者が連日のように確認され、臨時休校の措置をとらざるを得ない状況でした。また、部活動をはじめ、様々な活動に制約を余儀なくされたところであります。ここにきて感染状況は落ち着きをみせており、学校現場も『新しい生活様式』の徹底など、新型コロナウィルスの感染防止対策を十分講じながら、学びの保証に全力で取り組んでいるところであります。

とりわけ国のGIGAスクール

構想により、本県においては昨年度中に、全ての公立小中学校に一人一台端末等の配備がされ、授業での活用が始まっております。私もいくつか実際の授業を視察いたしました。1学期はとにかく生徒に使ってもらうために試行錯誤の時期でございました。けれども2学期に入り、ただ使つてではなく、いかに効果的に使つかということに非常に素晴らしい取組を行っている学校がいくつもあると承知いたしました。

今後、GIGAスクール構想の目的は、学校や家庭等の様々な学習場面において、端末を「ツール」として活用し、児童生徒の学びの質を向上させることが重要です。そのために、県といたしましても、全ての教員がタブレット端末などを効果的に活用した指導力を高めるために、各学校での校内研修をサポートするなど、必要な支援を行っているところであります。

新聞の報道にもありましたが、全国の小中学校の全国学力調査が2年ぶりに実施されました。その結果石川県は引き続き全国の上位を維持できました。小学校6年生、中学校3年生の4科目があります。が、いずれも全国1位という結果になりました。これは教員の日々の努力はもとより、何よりも児童生徒の皆さんの日々の努力が実を結んでいるのではないかと受け止めております。

そして今年の調査では、昨年の4・5月が臨時休校でありましたので、臨時休校期間中に関するアンケートがいくつかありました。その一部を紹介させていただきます。と、「臨時休校期間中であっても計画的に学習を続けられましたか」という質問や「その間規則正しい生活を送ることができましたか」という質問がありました。全国の県別に集計されておりますが、石川県の場合は規則正しい生活を送り計画的に学習ができたという児童

生徒の割合が全国よりもかなり高い結果が出ております。こうしたことも本県の学力が高い水準を維持している一つの大きな要因ではないかと考えております。

さて、石川県では平成30年に「教職員の多忙化改善に向けた取組方針」を策定し、PTAの皆様にもご理解とご協力をいただき取組を進めて参りました。その結果、小中高いずれの校種においても、時間外勤務時間数及び過労死ラインとされる月80時間を超える教職員の割合は、3年連続で減少しており、着実に効果が現れているものと考えております。

一方で、時間外勤務が80時間を超える教職員がまだ一定数いることも事実であり、今後ともこれまでの取組を後退させることなく、不眠の取組として進めていく必要があると考えております。今後もPTAの皆様におかれましては、学校現場における多忙化改善の取組について、なお一層のご理解・ご協力を賜りますよう、改めてお願い申し上げます。

学校現場では、いじめや不登校など様々な課題を抱えております。学校現場の教員が一生懸命それに対処しているわけでありますが、我々としても市町教育委員会、学校現場、そして何よりもPTAのみなさま方としっかり連携しながら、学校が抱える課題に対処し子どもたちがしっかりと生きる力、人間力を身につけることのできる学校づくりにこれからも努めてまいりたいと思っております。

結びに、石川県PTAの皆様には、これからも「学校」「家庭」「地域」を結ぶ架け橋として、教育力の向上にご尽力をいただくことをお願い申し上げます。本日の大会が実り多きものとなりますよう、そして、石川県PTA連合会へますますのご発展を祈念いたしまして、開会にあたってのご挨拶とさせていただきます。

記念講演

人を看るということ

《がん》ステージ4からの生還

講師 笠井 信輔氏
フリーアナウンサー

笠井信輔氏に直接金沢にお越しいただき、「人を看るということ」と『《がん》ステージ4からの生還』と題して、お話をお聞きしました。私たちが子育て真っ只中であるからこそのお話でした。事務局の手元のメモやお寄せいただいた感想をもとに要旨をまとめさせていただきます。そのため、笠井氏のお話の意図と異なることがあるかもしれません。

予めお断りさせていただきます。

笠井さんのお話は、定番どおり自己紹介から始まりました。フジテレビのアナウンサーを三十二年、その中でも特に「特ダネ」に二十年出演されていたそうです。大変なこと多かったようです。ですが、笠井さんが熱意と誇りをもつて取り組まれていたことが伝わってきました。

今回の講演のテーマである「人を看るということ」について、笠井さんは、人は生まれて周囲の人に育ててもらって、そこからだんだん大人になって、家族の面倒をみるようになって、私(笠井)みた

いに病気になる家族に看ってもらうことがあったりして、そしてだんだん年を取って今度は家族に看護してもらう、そして看取ってもらうという、「看る」ということをずっと繰り返しながら生きていくのが我々の人生だと話され、ご自分の子育て、ご自身の病気の経験、親の看取りのことなどのお話をしてくださいました。

ご自分が病気をしたこと、子どもを看る生活から自分が家族に看ってもらう立場になったこと、「がん」になって学んだこと、「がん」になったからこそ気づけたこと、出会えた人、出会えたことなど、今までの人生を通して笠井さんの想いを力強くお話しいただきました。

「子どもが納得しないことを無理やり進めてもうまくいかない。」笠井さんのことばに改めて日頃の子育てをふり返ってみました。感想を書かれているかたもいました。

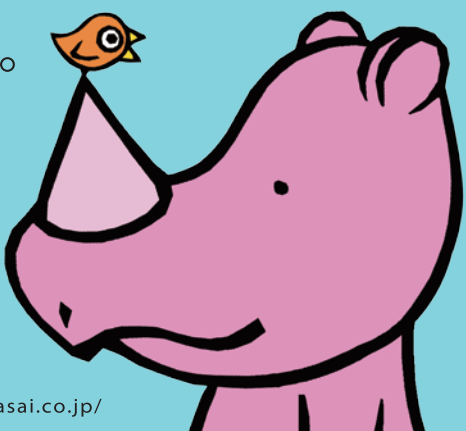
なお、当日は、講演会の後、笠井さんの著書「生きる力」引き算の縁と足し算の縁」の販売会もあり、笠井さんが一人一人にサインをしてくださいました。

ライブ配信、アーカイブ配信でご視聴いただいた会員のみなさま、ありがとうございます。より多くの方に参加していただける参加のあり方をさらに検討していきたいと思



一緒にずっと。
安心をもっと。

共栄火災



共栄火災海上保険株式会社
北陸支店 金沢第一支社
〒920-0919 石川県金沢市南町 5-16
TEL.076-261-9297 <https://www.kyoeikasai.co.jp/>

- こどもプラスのまち教室
TEL/FAX 076-244-2112
- こどもプラスみなみ教室
TEL/FAX 076-244-5880
- こどもプラスひきだ教室
TEL/FAX 076-253-2388
- こどもプラスののいち教室
TEL/FAX 076-227-8808
- こどもプラスたかお教室
TEL/FAX 076-220-7543
- 放課後プラスいずみの教室
TEL/FAX 076-245-0322
- 放課後プラスえきにし教室
今夏オープン予定

各教室 無料体験受付中
児童発達支援事業・放課後デイサービス

こどもプラスかなざわ
(ホームページ) <http://www.kp-kanazawa.com>



体験受付はこちらまで
〒921-8031 金沢市野町3丁目1番10号 野町パリエ2階
TEL/FAX 076-244-2112

本年度の大会も、新型コロナウイルス感染症のことを考慮した開催となりました。

石川県地場産業振興センター大ホールに直接参加されたみなさま、また同時にライブ配信・アーカイブ配信（当日限り）視聴による参加のみなさま、ご理解とご協力をいただきありがとうございました。

大会は、中学生の「少年の主張」の発表でスタートいたしました。

少年の主張

発表者と発表題


「コロナ禍で感じた『学ぶことの大切さ』」
金沢大学附属中学校三年 土山 桃愛さん

「男でも、女でも」
中能登町立中能登中学校二年 森正 璃音さん

※発表の内容は、石川県健民運動推進本部のホームページの「令和3年度少年の主張 石川県大会」記録集に掲載されています。

表彰式では、功労のあった団体・個人、広報紙コンクールと三行詩コンクールの入賞団体・個人の表彰を行いました。

また、功労のあった団体・個人を代表して、南野弘一さん（金沢市）より謝辞をいただきました。



小松市立
犬丸小学校
育友会

研究主題

「家庭と学校が連携したアウトメディアの取り組み」

犬丸小では、アウトメディアを「メディア機器の使用に關してルールを決め、上手に付き合っていくこと」とし、子どもたちがより適切にインターネット利用ができるようにしたいということから研究を進めている。

一人一人にタブレットが貸与される状況もふまえ、家庭での使用・活用の在り方に繋いでいきたいと考えている。



内灘町立
白帆台小学校
PTA

研究主題

「新しい歴史をつくる『白帆台小学校開校3年間の足跡』」

白帆台小学校は、平成30年4月に開校した4年目の新しい学校であり、PTA組織も新しい歴史の始まりとなった。

「できる時に、できる人が、できることをする」をスローガンとし、学校と地域の連携を大切にしながら一つ一つ実践を積み重ねた。

なお、この発表は本年度岐阜県で開催された第77回に本PTA東海北輪ブロック研究大会清流の国ぎふ大会第6分科会でも発表された。（オンデマンド配信による）



金沢市立
大徳小学校
育友会

研究主題

「ICTを活用した育友会つくり〜私たちの未来設計〜」

昨今、育友会活動への参加の在り方が課題となっている。特に役員の負担が大きく、その改善を通して育友会活動全体の在り方について研究を進めた。

コロナ禍のこともあり、オンライン型参加やICTを活用したデータの共有化などの実践を試行した。育友会のホームページの活用も進め、動画等の配信も行った。



中能登町立
鹿島小学校
PTA

研究主題

「鹿島小学校の未来をつくらう〜地域と共に歩むPTA〜」

コロナ禍の中、この状況の未来に向けて今できることを、地域と連携し、着実に実践を積み重ねている。

研究主題に沿って活動することで、活動に一貫性が生まれ、これから目指したい方向へと繋いでいる。オンラインを活用した活動でより効果的な活動も行つてきた。



能登町立
小木中学校
PTA

研究主題

「学校と地域をつなぐPTA活動を目指して」

地域と学校をつなぐPTA活動の柱の一つとして、東日本大震災を契機に始めた防災教育（活動）をコロナ禍であっても実施できる工夫を行い取り組んでいる。

地域のかたも参加して行われる津波避難訓練では、生徒に貸与されている端末機器を活用して安否確認を行った。




白山市立
千代野小学校
PTA

研究課題

情報モラルに関するもの
※情報教育講座の実施
実施方法の工夫

学校と連携し、保護者（PTA役員）が講師となつて、児童に対して情報教育講座を実施した。MicrosoftのTeamsを活用し、複数学年同時で行うことを試した。またGoogleフォームも使い、書き込みながらの参加、それを講師が集約し、参加者に提示することで、参加者も積極的に参加することができた。

一人一人に貸与されている端末機器の活用は、さまざまな活動に広げていくことができるであろう。



公益社団法人 全国珠算教育連盟

そろばん学習は 子供たちのチカラとココロを育てます

そろばん発見

子供を伸ばすそろばんのチカラ
個性がふれあう教室の魅力
就学前から「そろばん知育」

見学・体験学習受付中

お問い合わせ 全国珠算教育連盟 石川県支部 076-252-8881

さあ、今すぐお近くの教室へ 全珠連 石川県支部 検索



挑戦の年。

未来に続く道は、色々あるからおもしろい!

● 少人数・個別指導
● 選べる学習スタイル

随時見学OK! お気軽にお電話ください

学校法人山口松陰学園
松陰高等学校
広域通信制・単位制
金沢校 金沢市駅西本町1-13-25 システム金沢ビル2F
0120-968-389



発行日…令和4年2月25日

発行所…金沢市尾山町10-5 石川県文教会館内 石川県PTA連合会

電話…(076) 261-3887

発行者…宇田 直人

印刷…(株)山越

受賞を心よりお祝いたします

◎令和3年度優良PTA文部科学大臣表彰
能美市立辰口中央小学校父母と先生の会

輪島市立輪島中学校PTA

◎令和3年度日本PTA会長表彰

(団体) 加賀市立南郷小学校PTA
(個人) 紙谷 一成 浦 達也羽咋市立栗ノ保小学校PTA
久木 恵美 田中美奈子

◎令和3年度優良PTA石川県教育委員会表彰 (12団体)

加賀市立南郷小学校PTA 小松市立那谷小学校育友会 小松市立苗代小学校育代会
白山市立美川中学校育友会 金沢市立大徳小学校育友会 金沢市立明成小学校育友会
金沢市立港中学校PTA かほく市立宇ノ気中学校PTA 中能登町立鹿島小学校PTA
七尾市立和倉小学校PTA 穴水町立向洋小学校PTA 能登町立小木中学校PTA

◎令和3年度石川県PTA連合会会長表彰 (15団体)

小松市立芦城中学校玉成会 能美市立浜小学校PTA 白山市立千代野小学校PTA
野々市市立菅原小学校PTA 金沢市立長坂台小学校PTA 金沢市立新神田小学校育友会
金沢市立米丸小学校育友会 金沢市立伏見台小学校育友会 金沢市立諸江町小学校育友会
津幡町立津幡南中学校PTA 宝達志水町立樋川小学校PTA 羽咋市立瑞穂小学校PTA
七尾市立天神山小学校PTA 輪島市立東陽中学校PTA 珠洲市立三崎中学校育友会

◎令和3年度石川県PTA連合会会長表彰 (28名)

加賀市	橋本 昌和	津幡町	泉 秀満	志賀町	安田雄一郎
〃	竹本百合子	金沢市	足立 章江	中能登町	青野 茂樹
小松市	中森 健文	〃	南野 弘一	七尾市	政浦 義輝
〃	打田 圭寛	〃	土倉 克己	〃	輪瀬 薫
〃	中田 一基	〃	土佐 智津	穴水町	七海 友也
能美市	石田 都江	〃	佐々木昌勝	能登町	池田 かえ
白山市	久木 恵美	〃	池多 時道	輪島市	南 忠博
野々市市	松田 高志	〃	山田 洋	珠洲市	赤坂 茂宣
〃	松本 裕昭	かほく市	長田 淳		
津幡町	小林 宏光	宝達志水町	山本 和宏		

専門委員会 活動報告

総務委員会

委員長 泉 博之

総務委員会では、コロナ禍の特色ある活動を行っている学校や長年PTA活動にご尽力された個人を審査し表彰いたしました。表彰式については、感染症拡大防止対策の人数制限により、すべての皆様を迎えるの表彰式はできませんでした。また、このような状況が続く可能性もありますが、状況に合わせた活動を進めてまいります。

また、2022年4月施行の「個人情報保護法」改正について、意見を交わしました。対応すべきことがあれば、随時対応してまいります。

研修委員会

委員長 浪分 タ介

研修委員会では9月に県校長会との懇話会「GIGAスクール構想における現状と課題」をオンライン開催、10月は県教委との懇話

会で子どもたちの人権意識を高めるためにというテーマでそれぞれ話し合いを行いました。

来年度からの懇話会は教育課題の整理と提言をより深められるよう内容の見直しを行い、「コロナ終息後は単P役員研修会の開催と来場者とのパネルディスカッションでより良い教育環境の充実を目指したい」と思います。

1年間ありがとうございました。

子ども教育環境委員会

委員長 川下 五継

子ども教育環境委員会では、保護者も対象とした三行詩コンクールを実施し、家族の絆や時勢を詠んだ詩を沢山寄せて頂きました。コロナ禍の中ではありましたが温かさをを感じる作品を通じて、明るい未来に向けての想いを共有させて頂きました。

ネットキャラバン隊の活動については、コロナ禍ということもあり動画メッセージを配信させて頂きました。ネットを利用することやゲームを通じて「ミニケース」

ンを取ることは悪いことではありません。これからの子どもたちの未来や私たちの生活に当たり前に存在するものであり、大人の意識のギャップを埋めていくことが必要だというメッセージを発信させて頂きました。通信環境の差が教育の質の差になる時代には、地域の理解と協力が重要です。今後も時代に合ったネットモラル啓発活動を継続していきます。

いしかわネットワーク委員会

委員長 駒澤 美紀

いしかわネットワーク委員会は、「広報紙コンクール」の審査と表彰、そして「広報紙PTAいしかわ」の発行を担当しています。まず、「広報紙コンクール」は各小中学校PTA活動を紹介・発行された広報紙を募集し、県内から沢山のご応募頂きました。委員全員で1点1点じっくり読ませて頂き、あらゆる角度から厳正に審査しました。コロナ禍で活動に制限ある中、親と子どもが触れ合う実例紹介、親目線で考えたPTA活動など、胸

第12回

広報紙コンクール

最優秀賞は緑小と西南部中

大会当日、入賞作品をロビーに掲示いたしました。

最優秀賞 2校

金沢市立緑小学校育友会

金沢市立西南部中学校PTA

〔西南部〕

優秀校 4校

金沢市立四十万小学校育友会
七尾市立小丸山小学校育友会
能美市立根上中学校
父母と先生の会
珠洲市立宝立小中学校PTA

優良校 6校

小松市立稚松小学校育松会
白山市立東明小学校PTA
輪島市立鳳至小学校PTA
川北町立川北中学校育友会
金沢市立城南中学校PTA
金沢市立兼六中学校PTA

特別賞 7校

金沢市立浅野町小学校育友会
金沢市立田上小学校育友会
珠洲市立大谷小中学校PTA

◆企画賞

金沢市立伏見台小学校育友会
白山市立北辰中学校PTA

◆レイアウト賞

野々市市立籠野小学校PTA
金沢市立高岡中学校PTA
◆写真賞金沢市立伏見台小学校育友会
白山市立北辰中学校PTA

三行詩コンクール

全部で1350編の応募がありました。ご応募いただきありがとうございました。

小学生の部

学校賞
能美市立栗生小学校

優秀賞

向 寿史 (川北町立島小学校3年)
南 陽那菜 (富来小学校4年)
北林 春輝 (粟生小学校6年)
西本帆乃加 (粟生小学校6年)
弥長 美空 (向洋小学校6年)

佳作

本吉茉央莉 (西北台小学校1年)
亀田 橙生 (川北町立島小学校4年)
藤本 陽生 (広陽小学校3年)
酒井 千紜 (押水第1小学校3年)
中 恒之介 (羽咋小学校4年)
檜垣 唯花 (羽咋小学校4年)
中川 華 (鹿島小学校5年)
大野 杏莉 (粟生小学校6年)

中学生の部

学校賞

七尾市立中島中学校

優秀賞

島山 雪乃 (安宅中学校1年)
山下 幹太 (邑知中学校1年)
福井 悠高 (中島中学校2年)
島田 煌心 (三崎中学校2年)
亀山つらら (中島中学校3年)

佳作

丸山 莉央 (中島中学校1年)
福嶋 夏美 (中島中学校2年)
菅田 侑愛 (中島中学校2年)
青木このみ (中島中学校3年)

一般の部

優秀賞

竹端 政貴 (広陽小学校)
小路 美樹 (羽咋小学校)
山岸 瞳 (邑知小学校)
木下真由美 (七尾中学校)
谷口 拓美 (中島中学校)

佳作

一ノ谷志保 (広陽小学校)
山松 佳織 (広陽小学校)
針原 友紀 (広陽小学校)
山本万智子 (富来小学校)
須磨 美幸 (直小学校)

*作品はホームページで閲覧ください。

学校法人 鹿島朝日高等学校
通信制課程 連携 金沢校

コロナ感染予防対策でタブレット添削

今の時代だから通信で高校卒業!

先生が何でも相談に乗ってくれて良かった!

卒業証書は全日制と同じだよ!

いろんなオプションコースがあるよ!

私服でも通学できるよ!

働किながら高校卒業ができるよ!

登校は毎日でも年間数日でも選べるよ!

駅チカのキャンパスで楽々通学!

中学生新入学・転編入 生徒募集中!

入学相談会開催!!

◎無条件全日制高校が運営!
通信制のみの高校・株式会社設立の通信制とは違います!

◎学費は年間10万円程度~!
他校と比較しても安心な学費設定!

◎スクーリングは地元で!
無理なく自分のペースで学習!

高校生の転校も可能です。

金沢校
金沢市広岡2-13-37
ST金沢ビル3階
JR金沢駅(西口)より徒歩3分

入学相談会予約先
050-6860-3288

難関大学 医学部 IT・ネイル等
基礎学力 専門学校 にも対応!

個別指導にも
集団一斉授業にも対応!

生活保護・ひとり親・
コロナにより影響を受けた
ご家庭に
学費軽減制度有り!

世界のアナログゲームで楽しく知育!

ゲームイベントサークル

タカラバコ

世界中から集めた
知育ゲーム・ボードゲームなどを
囲んでみんなで遊ぼう!!

子ども会で
ワイワイ
楽しく!

学習塾で
脳トレ!

小学校の
親子活動で
絆を深める!

クラブの
チームワークを
高める!

タカラバコ

検索

金沢市東力4-1 ダイワレジデンス2F
TEL: 076-281-6277 (事務局: 中島塾内)